

金沢への外国人観光客に白山手取川ジオパークへ足を延ばしてもらうための調査

指導教員	北陸学院大学	助教	木村	ゆかり		
		教授	富岡	和久		
参加学生	東山	琉花	水嶋	千景	浅井	純奈
	政田	ふうか	星野	絢子	大澤	翔生
	平	八起	葛谷	康介	角井	千那
	今川	華世	米澤	葵	若泉	統子
	友延	彩音	加藤	将晃	川口	陸斗

サークル「白山ジオ」の活動にご協力くださいました、白山手取川ジオパーク推進協議会 音羽加緒里様、村井壮志様、スーザン・メイ様、白山市観光連盟様 舟津能子様、いしかわ自然学校 井上尚子様、ANAホリデイ・イン金沢スカイ 金子一雄様、中野安菜様、瀧本かのん様に心より感謝申し上げます。

金沢への外国人観光客に白山手取川ジオパークへ 足を伸ばしてもらうための調査

北陸学院大学・北陸学院大学短期大学部 白山ジオサークル

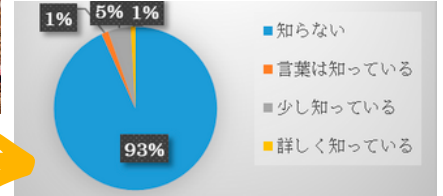
□活動概要

2023年5月に、白山手取川ジオパークがユネスコ世界ジオパークに登録された。しかしながら同ジオパークでは、外国人観光客の誘致においてアクセスの確保が課題となっている、そこで、協力団体・国内在住外国人・外国人観光客からのヒヤリングや現地視察を通して、金沢から山麓地域へのアクセス及び山麓地域の魅力について調査した。また若者目線でアクセスや周遊の楽しみ方を発見し、金沢を訪れる外国人観光客向けのモデルプランを作成した。

観光モデルプランの一例

モデルプラン① 大人の冬の白山堪能ツアー
ターゲット：自然が好きな人、ウィンタースポーツに興味がある人
時期：冬
10:00- 雄ヶ道観賞
11:00- プナオ山観察会で野生生物観察
12:30- 『とうふ料理むらうち』さんでランチ
14:00- 白山一里野スキー場でスキー・スノーボード
18:00- 『一里野高原ホテルるあん』さんでディナー
温泉で疲れをリフレッシュ
22:00- 白山菊酒を楽しみながらまったり

「白山手取川ジオパーク」について知っていますか
海外在住者の回答結果



①SNSによるジオパークの魅力発信

芍薬の芽摘み体験、アサギマダラ調査、サイクリング等の自然体験を行い、SNSによる発信を行った。



②認知度調査

金沢駅、兼六園などで5回にわたるインタビュー調査を行った。
外国人220名、日本人332名から回答を得た。



hakusan_geo_mission



73
投稿

152
フォロワー

86
フォロー中

白山ジオ Hakusan Geo

Hokuriku Gakuin University' student group promoting the Hakusan Todorigawa UNESCO Global Geopark. 北陸学院大学のサークル、白山手取川ジオパークの魅力発信!

プロフェッショナルダッシュボード

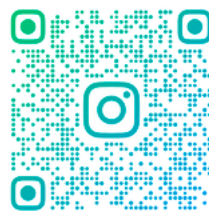
過去30日間に350件のアカウントにリーチしました。

プロフィールを編集

プロフィールをシェア

+

「白山ジオ Hakusan Geo」



@HAKUSAN_GEO_MISSION

Ankara Yıldırım Beyazıt
大学（トルコ）との交流



□今後の目標及び活動

- ・ひのき細工のブランディング →商品開発・販路開拓
- ・ジオパークガイドのサポート →「加賀白山ようござった」
- ・ゲストハウスとの連携

☆来年度に継続

- ・認知度調査
- ・SNS活動
- ・海外大学とのオンライン意見交流会



1. 活動の要約

サークル「白山ジオ」には北陸学院大学の1～3年生18名が参加している。所属学科はさまざま、「英語」「観光」「地域活性化」「自然」「こども」「異文化」に関心がある。ほぼ全員が白山市以外在住のため、外から見たジオパークの魅力を再発見できるのではないかと考えた。協力団体は、白山手取川ジオパーク推進協議会様、白山市観光連盟様、いしかわ自然学校様、ANAホリデイ・イン金沢スカイ様である。現状のヒヤリング、活動計画、進捗状況、調査結果などを定期的に報告し、金沢への外国人観光客に白山手取川ジオパークへ足を延ばしてもらうためにできることを考えて実践した。

2. 活動の目的

2023年5月に、白山手取川ジオパークがユネスコ世界ジオパークに登録された。しかしながら、自然豊かな同ジオパークでは、特に山ろく地区においての公共交通機関の利便性が低い。そのため、外国人観光客の誘致においてアクセスの確保が課題となっている。そこで、協力団体、県内在住外国人・外国人観光客からのヒヤリングや、現地視察などを通して、金沢から山ろく地域へのアクセスおよび地域の魅力について調査する。若者目線でアクセスや周遊の楽しみ方を発見し、金沢を訪れる外国人観光客が訪れたくなるようなモデルプランを作成する。

3. 活動の内容

	日付	内容	学生参加 人数
1	4/27(木)	白山市国際交流サロン(白山市在住外国人に協力依頼)	1
2	5/12(金)	アンケート資料受取と打ち合わせ(白山手取川ジオパーク推進協議会様)	1
3	5/14(日)	自然体験:芍薬の芽摘み(いしかわ自然学校講師中村明男氏)、白山市国際交流員と白山麓探検	6
4	5/15(月)	協力団体様顔合わせミーティング(Zoom)	3
5	6/8(木)	認知度調査:英会話練習とジオパークの説明	2
6	6/11(日)	認知度調査(金沢エムザ前)	9
7	6/15(木)	ジオパーク取材(鶴来)	5
8	6/27(火)	モデルプランの提案(ANA ホリデイ・イン金沢スカイ)	5
9	7/16(日)	認知度調査(兼六園周辺)スーザン・メイ氏ご協力※()高校生	7 (9)
10	8/5(土)	認知度調査(金沢駅構内)スーザン・メイ氏ご協力※()高校生	(3)
11	8/6(日)	認知度調査(金沢駅構内)スーザン・メイ氏ご協力※()高校生	6 (1)
12	8/7(月)	自然体験:ひのき細工体験、ジオパーク取材(吉野&尾口)	7
13	8/27(日)	自然体験:ウッドバーニング(いしかわ自然学校講師藤田祥一氏)	2
14	9/8(金)	ジオパーク取材(白峰、尾口、鳥越)	3
15	9/23(土)	自然体験:アサギマダラ調査(いしかわ自然学校講師中村明男氏)&稲刈り体験(ろあん)	3
16	10/1(日)	ジオパーク取材(ホワイトロード、三方岩登山)国際高専フィリップ・ケザウ氏	2
17	10/19(木)	ジオパーク取材(河内)	2
18	10/20(金) -21(土)	栄光祭:白山きりまんじゃろコーヒー、とちパウンドケーキ販売	6

19	10/22(日)	自然体験:森林浴(いしかわ自然学校講師越石あき子氏)&白山 GO レンタサイクル(綿が滝)国際高専フィリップ・ケザウ氏	4
20	11/3(金)	ジオパーク取材:ハイキング(白峰)国際高専フィリップ・ケザウ氏	11
21	11/4(土)	自然体験:きのこ探検(加賀白山ようござった)、ジオパーク取材(尾口)	11
22	11/18(土)	認知度調査(金沢エムザ)	1
23	12/20(水)	トルコ大学とのジオパーク交流(Zoom)	3
24	12/23(土)	自然体験:くるみ割り(いしかわ自然学校講師波佐谷信道氏)&ジオパーク取材	8
25	1/18(木)	自然体験:ひのき細工の歴史と課題(スーザン・メイ氏、近岡尚美氏)	3
26	2/23(金)	大学コンソーシアム石川報告会	

(1) 協力団体様とのキックオフミーティング



5/15 にオンラインで4つの協力団体様とキックオフミーティングを実施した。学生が白山手取川ジオパークの魅力や課題について質問した。学生たちが地域へ赴き、自然体験などを通して調査を行うことにした。

(2) モデルプランの提案



6/27 に ANA ホリデイ・イン金沢スカイ様でジオパークをエリアごとに楽しむモデルプランをご提案した。長期的な取り組みとして、「旅行会社と連携したオプションルツアの企画が可能ではないか」というフィードバックをいただいた。今年度については、学生がInstagramでおすすめスポットを紹介する情報発信に取り組むことになった。言語については、当初、日本語、英語、中国語の3カ国語で展開する予定であったが、ホテルスタッフのアドバイスにより、日英のみにした。

(3) 白山手取川ジオパーク認知度調査

2023年度は計5回(6/11、7/16、8/5、8/6、11/18)、兼六園周辺、金沢エムザ前、金沢駅構内で実施した。外国人220名(24カ国)、日本人332名の計547名から回答を得た。7/16と8/5-6の調査では、白山手取川ジオパーク推進協議会国際連携員のスーザン・メイ氏にご指導いただいた。

また、同日、高大連携の取り組みとして、北陸学院高等学校のESS部より計14名の高校生が参加した。調査時に着用したTシャツは学生のデザインによるもので、表面には手取川の美しい幻想的な写真(写真家の谷口京様のご厚意によりご提供)、裏面は白山ジオのInstagram QRコードがプリントされている。



認知度調査（兼六園）

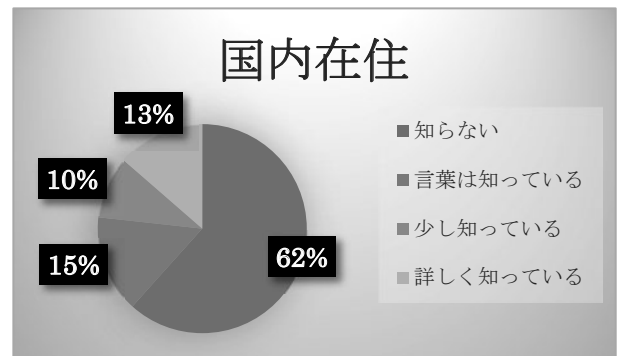
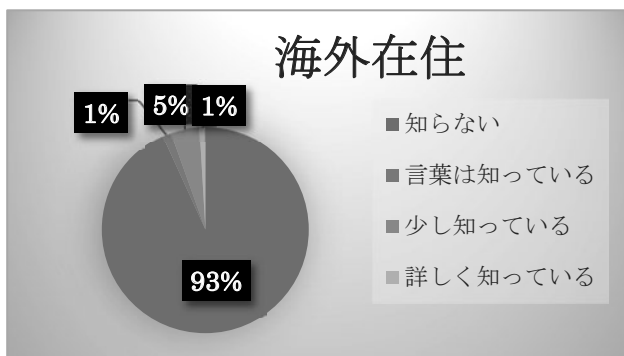


オリジナルTシャツでPR（金沢駅構内）

白山手取川ジオパーク認知度調査結果は以下の通り。

実施日	回答数	海外在住	国内在住	場所	時間帯
6/11	32 名	18 名	14 名	金沢エムザ前	14:00～15:30
7/16	67 名	59 名	8 名	兼六園周辺	16:30～17:30
8/5	58 名	44 名	14 名	金沢駅構内	10:00～16:00
8/6	390 名	95 名	295 名	金沢駅構内	9:00～16:30
11/18	5 名	5 名	0 名	金沢エムザ前	10:00～11:00

質問:「白山手取川ジオパークについて知っているか？」



（４）ジオパークへのアクセス調査



10/22 に白山市観光連盟様が運営している白山 GO レンタサイクルを利用して鶴来駅から綿ヶ滝へ行った。往復 2 時間半の行程だったが、電動バイクを利用できたことでサイクリング初心者でも楽しめることを確認した。白山ジオのInstagramで紹介するとともに、金沢からのアクセスとして、電車やバス+レンタサイクルを PR するために、サイクリングの動画を製作することにした。

（５）その他

- ・8/7 に鶴来にうらら館でひのき細工体験に参加した。1/18 には、ひのき細工作家でもあるスーザン・メイ氏からひのき細工の歴史や課題についてご講義いただいた。
- ・12/20 にトルコの Ankara Yıldırım Beyazıt 大学とのオンラインジオパーク交流が始まった。
- ・加賀白山ようござったガイド協会のご厚意で、ジオパークガイドのサポートをさせていただく予定（実施日は未定）。

4. 活動の成果

(1) ジオパークに関する英語での情報発信（Hakusan Geo インスタグラム）



ジオパークの楽しみ方を紹介するモデルプランとしてビュースポット（絶景や見どころとなる風景）やジオサイト（地質や地形に関する見どころ）を、学生が調査・取材し、6/6 から 12/31 までにインスタグラム「Hakusan Geo」で、73 件投稿した。ロゴマークは、白山の 3 峰、緑は「山」、水色は「川」、白は「雪を」イメージして学生がデザインした。フォロワーは 152 名に達した（日本 73.6%、外国 26.4%）。

また、いしかわ自然学校インストラクターによる自然体験として、「芍薬の芽摘み」「森林浴と日本のハーブティー」「きのこ里山探検」「くるみ割り体験とくるみの林散策」「アサギマダラ調査」も取材した。いずれもジオパークの地形や特色を生かした内容である。

さらに、国際高等専門学校のフィリップ・ケザワ氏にご指導いただき、ジオパーク在住外国人の視点から、外国人観光客にアピールできるスポット（例、ホワイトロード）の調査を行った。

2 月初旬に、白山ジオのインスタグラムを紹介する名刺カードを作成し、金沢市内のホテルや観光案内所に配布する予定である。

(2) 白山手取川ジオパーク認知度調査

「白山手取川ジオパークについて知っているか？」という質問に対し、海外在住者の 93%、国内在住者の 62% が「知らない」と回答したことから、外国人の間で白山手取川ジオパークの認知度が低いことが明らかになった。ただし、今回は欧米の外国人が多かったことから、白山手取川ジオパーク推進協議会のスーザン・メイ氏のご助言により、1 月下旬に小松空港で台湾からの飛行機の発着に合わせて、認知度調査を実施する（1 月下旬に実施の予定だったが能登半島地震の影響で延期）。

5. 今後の活動計画

(1) 来年度も継続

- ・ 認知度調査、SNS による英語での情報発信、トルコ大学とのオンラインジオパーク交流

(2) 新規立ち上げ

- ・ ひのき細工のブランディング（商品開発や販路開拓）、ジオパークガイドのサポート、自然体験についてゲストハウスとの連携

6. 活動に対する地域からの評価（白山手取川ジオパーク推進協議会専門員 スーザン・メイ様より）

ゼミではなく、「サークル」だけでこんなに熱心で積極的に活動をするのは大変感動しています。素晴らしい学生ですね！数回関わってみて、とても元気のある、地域を応援したい気持ちがいっぱいだという印象が残っています。よく学生にジオパークについて考えてもらう時、中々理解度が低くて困りますが、「白山ジオ」は色んな人と会って、色んな活動をしているから、言葉で説明できないところまで理解度が深まってきて、素晴らしいです。

このように、白山手取川ジオパークが好きな人を育てるだけでなく、深く理解ができる人が育てられていることに非常に感謝しています。また、Instagram や大学の HP で、活動をたくさんアピールしているから、多くの人へジオの豊かさが伝わってきていると思い、住民との交流を通して住民のジオの理解や誇りが上がってきていると思います。このサークル、そしてこのような学生活動が続けられるように、今後もできる限り応援したいと思います。